

人口	男 2,021人	世帯数	
	女 2,081人		1,108世帯
	計 4,102人		(52.10.31現在)

お誕生おめでとう
ごさいます

上鹿野川 岩本勝市さん
二女春美ちゃん
下鹿野川 和気修一さん
三女厚子ちゃん
三女厚子ちゃん

おめいふくを
お祈りいたします
大屋敷 西山武雄さん

発想新たに 「ふるさと再生」 — 予子林地区 —

豊かな緑と清らかな水、そして青い空の広がるもとで、予子林地区は、その昔、このかわいいたの政治、経済、文化の中心地として繁栄しました。

しかし、近年の過疎の深刻さはこの地域も例外ではありません。年々続く人口の減少は小学校の存続問題におよんでいます。

このような中で、予子林分館は、一人一人が問題意識をもって明日の豊かなふるさとづくりを考えようと、地域の多くの人の意見を集約して、スライド「明日のふるさと」を制作しました。

今月は、この「明日のふるさと」から、予子林地区の皆さんの生活と意見を紹介します。

東宇和郡北部の中心地

この地域は、馬と川舟が交通の主役であった時代、期頃から、輸送の中心が川その主要往還の基点となり、東宇和郡北部の中心地として繁栄しました。しかし、道路網のほぼ整った大正末期から、陸へ移ったため、その機能を失い、商工業者のゆるやかな人口の減少が始まりました。

四人に一人は お年より

第1表は、人口、戸数の推移を表にしたもので、また、人口を年齢別にみてみると、注目すべきことは、六五才以上の老人の割合が、町の六人に一人に達していること、予子林地区は、全部地元の人の所から六〇才が最も多く平均年齢は四五才ということ、世帯数を農家と非農家に分けると、専業農家は二一戸、農業以外の職業に依存している農家は八九戸

第1表 人口と世帯数の推移

年号	年次	世帯数	人口
大正	8	165戸	775人
大正	14	210	927
昭和	4	189	869
昭和	12	192	799
昭和	21	191	842
昭和	37	182	900
昭和	42	140	605
昭和	45	133	494
昭和	50	132	448

第2表 職業別世帯数

区別	農 林 業			非 農 家	
	90%以上	90%~50%	50%以下	商工業	その他
農業所得の割合	専業	第1種兼業	第2種兼業		
世帯数	21	16	73	4	19

第3表 土地の利用状況

地目	山林	畑	水田	宅地	合計
面積	ha 383.8	ha 62.8	ha 33.1	ha 10.1	ha 489.2
割合	% 78.5	% 12.7	% 6.8	% 2.0	% 100

第4表 主要作物別面積と生産量

作物	戸数	面積	生産量	単価	生産額	所得率	所得
米	75	ha 20.2	K 84.920	円 276	千円 23.139	% 73	千円 17.110
養蚕	32	17.6	164.028	2.000	32.264	64	20.778
栗	108	32.6	65.000	400	26.000	70	18.200
椎茸	15		2.299	4.000	9.196	40	3.678
合計	230	70.4			90.899		59.766

過疎は物と心の 荒廃を 生む

これまで、地域の現状について、人と土地を中心に見てきましたが、この状態が続くと、将来はどうか、なるのでしょうか。

まず人口の変化です。昭和七〇年、今から二〇年後には、世帯数が三〇戸、人口は一〇〇人程度減少し、しかも高令化が一段と進行することが予測できます。

そして、小学校の児童数は二〇人前後となり、一方、高令化による耕作不能の土地は、畑が、十ha、水田で五haに達するでしょう。

以上のことから、現在の状態は、過疎



今も予子林の中心部として、その役割を果たしている町並み。郵便局や農協がある。

二ページへつづく

さて、予子林の現状と将来の予測を試み、厳しい現実を明らかにしてみました。が、ここで、過疎にはどうやって再生させる道はないでしょうか。社会、経済の動き、環境の変化、価値感や意識の変化等も頭に入れて、あらゆる可能性をさぐりながら、明日のふるさとを考えてみましょう。

集音マイク

○温泉につかって あんまして……
六洲市と郡内のはり、あんま施術師十四人の無料奉仕で町内七十五人のおとしよりが命の洗濯。施術師に感謝。(10/2鹿野川荘にて)

○全国的に知られた鹿野川湖のヘラブナの繁殖を……町内の溜池の水量、日照、水温などを調査して、淡水魚養殖を研究中。

(10/4淡水魚養殖池調査)

○金メダル獲得。広常の谷本武治さんが砲丸投げで全国優勝。この栄光の陰に連日の練習と努力あり。谷本さんおめでとう。拍手。

(10/15-16全国身障者スポーツ大会)

○「いろいろいっても、わし等が一番使うのぞ」町内一斉に道路補修奉仕作業。(10/16道路愛護デー)

○あなたの栄養バランスは？

○老人世帯の増加とその対策。

さて、予子林の現状と将来の予測を試み、厳しい現実を明らかにしてみました。が、ここで、過疎にはどうやって再生させる道はないでしょうか。社会、経済の動き、環境の変化、価値感や意識の変化等も頭に入れて、あらゆる可能性をさぐりながら、明日のふるさとを考えてみましょう。

血圧、貧血、検尿などの検診を終え、栄養診断、体力テストに四十二人の婦人等が挑戦。(10/17健康セミナー)

○「あなたは、バンザイ、トンネルなどの技を重ね、相手チームを勝利に導きました。よって……」相手チーム協力賞、体力の限界で賞など受賞者続出。(10/23議員、農業委員、町職員親善ソフトボール大会)

○「若いもんらが遊びたいはずじゃわい。」

昔の青年男女がフォークダンス。カッパリレーなどの競技に三〇〇余人のおとしより集う。

(10/30老人クラブ運動会)

地域づくり

五つの条件

当地域の過疎の問題点は、過疎そのものではなく若年者の流失で家族構成がくずれ、正常な生産活動がでないところにあります。従って、地域の将来は若者が地域に残留するかどうかにかかっているといえます。

過疎の今こそ、新しい感覚と発想で、若者が夢をたくすことができる地域づくりを考えることが、当面最大の課題だと思われれます。

では、後継者の育つ条件とは何でしょうか。

- 安定した収入と豊かな生活。
- 若者の心をみたます文化性に恵まれる。
- 人間関係がよく快適な生活ができる。
- 余暇が確保できてゆとりある生活ができる。
- このような生活条件がととのって喜んでお嫁さんがくる地域になる。

所得を

ふやすために

では、これらの条件をみたす具体的な方法を考えてみましょう。

まず、所得をふやすためにどうすればよいかです。

当地域の立地条件から、農村工業の導入や他地域への就労は、多くは期待できません。とすればやはり、平坦な地勢と傾斜のゆるい山すそを高度利用した農業の振興によるほかはありません。

加工部門を新設し加工食品の製造を始めます。この施設の運用いかんでは、加工用作物の栽培が大きな収入源になります。

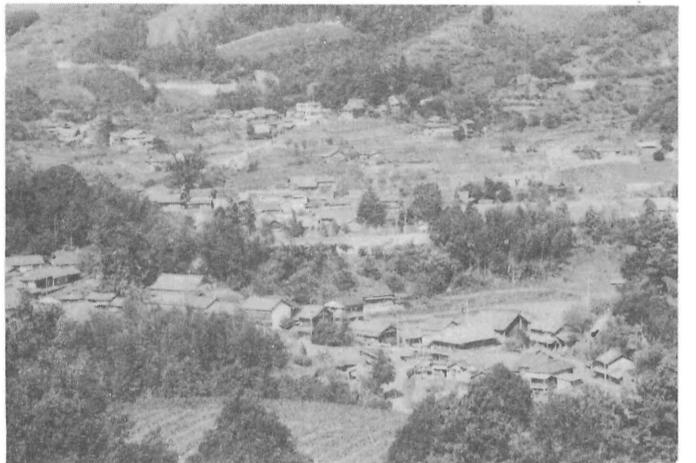
まず竹の子です。この地域には、モウソウ竹林が多

第5表 主要作目の経済比較 (10a当り)

作目	収量	収入金額	所得率	所得金額
米	K420	115,920円	73%	84,600円
養蚕	100	200,000	64	128,800
栗	200	80,000	70	56,000
椎茸	10m ² 35	140,000	40	56,000

農業を考える場合、作目の選定が問題ですが、第5表は主要作目の1反当りの経済比較を試みたものです。これら、在来の作目の他に、将来有望な作目はないものでしょうか。

肱川農協では、農産物の



予子林の静かなたたずまい。
— 藤の原から町、瓜生谷、市之畦、郷柳を望む —

農地は山すそを

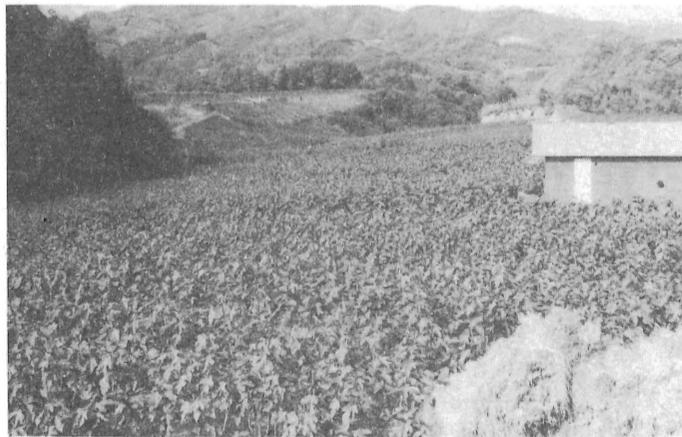
拡張

次は農地の拡張です。この地域は、まだまだ山すそにゆるやかな斜面が残っています。ここを開発し、椎茸原木林、栗園、竹林に転用すれば相当広い農地が確保できます。そして、現在の農地を区画整理することも大切な基盤整備の一つです。

次に道路です。大駄馬線を山の手へ延長し産業用幹線道路を開通させ、在来線林道、作業道と結びます。



昭和44年度農構事業で完成の稚蚕共同飼育所。



第2次農構で完成した藤の原の桑園。

大切な土づくり

農業で忘れてならぬもの、川、ドウガ谷川をせきとめに土づくりがあります。既に肥の補給による土壌の改良は、今最も大切な農作業です。そのため家畜の導入を全をはかり、農林業に意欲はかることです。

また、水資源の確保も、すい対策も必要です。

地域づくりの課題は若者と老人

地域の未来を考える場合は若者の力を無視するわけにはゆきません。若者達の創造性と活力を引き出して、大きな力にするかどうか、ふるさとへの明日がかかっているともいえます。

また、過疎の進行によっておこる問題の一つに、老人対策があります。この地域の老人は、全体の25%をしめており、さらに老令化



予子林地区の教養文化活動の殿堂予子林分館。

伝承行事はふるさとの心

地域づくりの中で、人々の生きがいに対する意識の変化もみのがすわけにゆきません。本場の生きがいは何か。今それが問われています。

予子林には、昔のままの自然が、いたるところに残っています。そして思いやりのある素朴な人情、たすけ合うあたたかい心、生活環境は申し分ないでしょう。

従って、伝統的な良さをのばし、新しい感覚と発想で、この地域にふさわしい生活文化を築いてゆかねばなりません。

この地域には、その昔の繁栄を物語るかのように、に役立ちます。

ふるさととは未来への遺産

予子林に住む人々にとつて、この地域は、生活の場であり、生産の場でもあります。そして、生きる喜びの満喫できる場所となくしてはなりません。

今、予子林の人々は、明日のふるさとへ夢をたくし、厳しい現実ととりくみふるさとを新しいスタイルに再生させ、未来への遺産にしようという活力がみなぎっています。

2 町議会産業委員会 徳島県脇町等を視察

産業委員会は、去る八月十一日から三日間、徳島県美馬郡脇町をはじめ、剣山国定公園、吉野川総合開発事業の早明浦ダム、徳島、高知県下の災害復旧状況の視察研修を、産業委員全員と町側は大野町長他関係課長一行十二名がこれに参加した。

◎脇町のこと

脇町は、徳島市の西方四〇km、吉野川中流沿いにある面積は一一〇km²、人口は一万九千人の、農業と商工業によって開けた城下町である。(脇川町と比較すると、面積は約二倍、人口は約四・五倍である)

この視察は、花嫁銀行による結婚相談事業、農村総合整備モデル事業、阿讃中央大規模農道事業などで助役並びに担当課長から詳しく内容を聞くことができた。

△農家花嫁銀行

農業委員会が昭和四十三年に農業後継者対策の一環として、農業に従事している未婚者を対象に、結婚のあっせんと仲介を行い、農家のあとに嫁がないことを解消するため、農業委員会内に花嫁銀行を置いて、開設以来八年間で約三百組の縁結びに成功している。

この銀行の仕組みは、農地三〇aを耕作する農家で、男は十八才以上三十才まで、女は十六才以上三十才まで

生鮮食糧品供給基地の役割が果せ、農業振興に大きな期待をしていた。事業は八割進捗しており二年後には完了することとであった。

△町農道の

簡易舗装事業

町農道の簡易舗装は、町が生コンなどの資材を提供し、作業や工事は地元受益者が労務負担で実施している。

◎災害復旧

高知、徳島両県下の、五十一年度集中豪雨による被害は、予想していた以上に甚大であり、随所で復旧工事が施工された。



高知県本川村養魚場

直結する道路はやはり優先されて工事は完了しているもの、或いは施行中であつたが、農地や林地の復旧はまだ手つかずの状態、全体的に復旧工事は大変遅れている。

△阿讃中央大規模農道事業

農道事業

営農団地内の町農道は、いずれも急坂かつ幅員は狭小で、農業の近代化を阻害しているのを、これを改善するため昭和四十六年度から地域の中央部を東西に基幹道路を貫通させ、起点終点は国道、県道に接続する大型農道(延長二十九km、幅員六m)の開設事業である。

この農道が完成すると京阪神及び徳島・高松方面へ、

めは実に素晴らしいものと思像できた。(残念なこと雨のため視界がきかなかつた)

◎むすび

道路の整備、農林業振興施策、災害復旧事業を含めた建設工事などは、本県や当町が先行しているように思えた。

◎早明浦ダム

西日本一の巨大なこのダムは、吉野川総合開発計画の多目的ダムである。丁度千天続きで水位が下つており、水は褐色、枯木と汚泥がひとときわ目についた。

全国大会で金メダル

(大谷の谷本武治さん)

身体障害者の希望と友愛の祭典、第十三回全国身体障害者スポーツ大会が、十月十五日と十六日の二日間、青森市の県営総合運動場で行われ、

この大会に愛媛県から二人が、砲丸投げ、ヤリ投げ、巾飛び、高飛び、百メートル、二百メートル等に

愛媛県代表として、大谷

お年よりの エネルギーを結集

第一回老人クラブ運動会

十月三十日、脇川中学校グラウンドにおいて、第一回老人クラブ運動会が盛大に開かれました。



観覧席の晴れやかな顔々々

なごやかにフオークダン

高令化社会の到来と共に近年老人福祉の問題が、福祉の主流をしめるようになってきたが、この運動会は、老人クラブ自ら計画し開催されたもので、老人の生きがい、自ら開発してゆこうと意気盛んなところをみせました。

身体の不自由にも負けず一生懸命がんばって、見事栄光の金メダルを獲得されました。谷本武治さんのご健闘をたたえたいと思います。

「身体に障害のあるもの話されました。同志が、一諸に一生懸命に競技したこと、そして青森

今年度の参加で、一番の収穫は、金メダルよりも、人の心の暖かさが、どんなに大切かということを知ったことです。」



金メダルを胸に谷本武治さん。

血液の医学② 悪いアブラ

コレステロール

血液のコレステロール値は、安全レベルが、二二〇以下で、二五〇以上は危険レベルといわれています。

コレステロールの六〇割は肝臓でつくられ、あとの四〇割が食物に由来します。さて、コレステロール値が高くなる病気としては、糖尿病、肝臓病、肥満、甲状腺機能低下、ネフローゼ、ストレスなどがあります。

高い値が出た時は、そのような病気の有無をしらべてみなければなりません。そこで、コレステロール値を下げるには、食事療法が有効です。

動物性食品はコレステロールの含量が多いので、バター、ラード、タマゴの黄味、牛乳、レバー、すじこや貝類などは減らして、油はサラダ油、米油、トウモロコシ油や小麦胚芽油などを用います。

血液のコレステロールを下げると、心臓の冠動脈疾患の発病を防ぐこともわかりました。

ただし、すでに起こってしまった心筋硬塞や脳卒中などの再発を防ぐ効果はなかったと、一九七五年の米国における大規模な調査報告は結論しています。

つまり病気がおこってからは間に合わないわけがこのことから中年以後では、平生からコレステロールに注意を払うことが望ましいと言えるでしょう。



おしらせのページ

年末の荷物は 早めに送りましょう

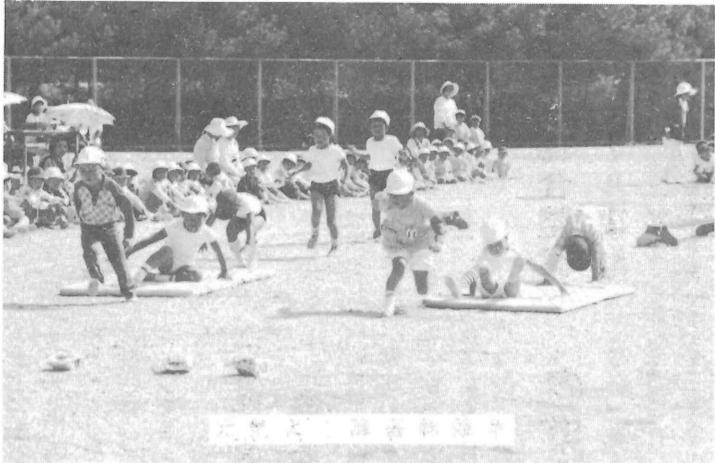
例年のことですが年末には、お正月の贈りものなどがふえてきます。

国鉄では、これらの荷物を確実に、安全に、より早くお届けするために荷物車をふやし、臨時に人を雇って荷物を整理するなどいろいろな対策をたてています。それでも、皆さんの荷物が一気に集まると、どうしてもさばききれなくなる可能性があります。

特に東京や大阪の大都市には、全国から送られて来る荷物が集中して、配達もどこにおりがちになります。東京や大阪地方へ送る荷物は早めに、その他の地方でも、おそくとも十二月十五日ごろまでには送るようしてください。二十日を過ぎて送ると、年内に届かない場合もあるかと思えます。

◎鉄道で送れる小荷物は、一個の重さが三十キログラム、大きさは縦、横、高さの合計が二メートルまでです。そのほか、危険品や他の荷物を汚損するおそれがあるもの、荷造が不完全なものとは送れません。

◎ギップは乗車する日の七日前から発売していますので、早めに買って荷物だけさきに送るようしてください。



第一回保育所 合同運動会を開催

十月十三日(木)、町民運動場において、次のようなねらいをもち、町内保育所合同学習会(運動会)を行いました。

(一) 少人数の集団生活から多人数(百二十名)の集団生活への適応。
(二) 共通の課題意識を持ち、協力して楽しく学習することの可能性。
行方にあたって、小さい子供達だけにいろいろな問題、心配もありましたが、天候にも恵まれ、事故もなく、楽しい一日が過ぎたことは、幼児期の楽しい思い出の一ページになることでしょう。



火災はあなた 防ぐはあなた

大谷 都谷文雄さん
中居谷 飛野虎生さん
が十一月一日付で法務大臣から、三たび委嘱されております。

十月十三日(木)、町民運動場において、次のようなねらいをもち、町内保育所合同学習会(運動会)を行いました。

(一) 少人数の集団生活から多人数(百二十名)の集団生活への適応。
(二) 共通の課題意識を持ち、協力して楽しく学習することの可能性。
行方にあたって、小さい子供達だけにいろいろな問題、心配もありましたが、天候にも恵まれ、事故もなく、楽しい一日が過ぎたことは、幼児期の楽しい思い出の一ページになることでしょう。

本校では、子供に体力がななく、ねばり強さに欠けるという実態にあって、「たくましい体力とからだを育てる教育」をねらいとして、卒業して体力づくりに励む児童の育成に努めてきた。

(一) 学校美化(環境づくり)の中で、清掃作業を通じて、学校園、学級園の花づくり、学校樹木の整備等をねばり強くやろうと計画した。

清掃は、月、水、金の朝の始業前と草の日(九のつく日)を設けて除草をする。花づくりは、学級園は理科や特活の時間、学校園はクラブの時間と放課後(五、六年)行っている。

今、百日草、菊、コスモス等の花が咲きほこっている。

(二) 体力づくりでは、マラソン(町内学校めぐり)なわとび(検定)、テストピースによる鍛練、腕立て

勉強してみたい」と、一日入学を計画されている。子供達も、その日を心待ちにしている。

清掃作業、花づくり、体力づくりにより、目標である「たくましい体力とからだを育てる」ことが実を結びつつあり喜んでい

人権を尊重して 明るい近隣関係を

人権週間12/4～12/10

社会が進歩し複雑になるにしたがって、人権が侵される事件が多くなっています。被害者になっている事件が多く(約八〇割)見られ、これらの人々の人権が十分に尊重されているとはいえない現状です。

今年県内で人権侵害事件として取り上げられたものは、四〇〇件を越え、過去五年間の最高を記録しました。

事件の内容は、家族間の人権の共存・明るい近隣関係

を築こう」と、「部落差別の解消」、及び「婦人の地位向上」を強調事項と定めみなさんに人権意識の高揚を呼びかけています。

みなさんの中で、家族間の問題に限らず、隣近所の問題にやらせ、同問題による不当な差別などで基本的人権が侵されたり、借地、借家のもめごと、離婚、相続、交通事故、登記の問題などでお困りの方は、お近くの人権擁護委員が法務局へご相談下さい。相談は無料です。秘密は守られます。

なお、当町の人権擁護委員には、

大谷 都谷文雄さん
中居谷 飛野虎生さん
が十一月一日付で法務大臣から、三たび委嘱されております。

学校だより

たくましい体力とからだを育てる教育

予子林小学校

本校では、子供に体力がななく、ねばり強さに欠けるという実態にあって、「たくましい体力とからだを育てる教育」をねらいとして、卒業して体力づくりに励む児童の育成に努めてきた。

(一) 学校美化(環境づくり)の中で、清掃作業を通じて、学校園、学級園の花づくり、学校樹木の整備等をねばり強くやろうと計画した。

清掃は、月、水、金の朝の始業前と草の日(九のつく日)を設けて除草をする。花づくりは、学級園は理科や特活の時間、学校園はクラブの時間と放課後(五、六年)行っている。

今、百日草、菊、コスモス等の花が咲きほこっている。

(二) 体力づくりでは、マラソン(町内学校めぐり)なわとび(検定)、テストピースによる鍛練、腕立て

行政相談

とき 十二月五日
九時～十四時
ところ 脇川町公民館

人権法律相談

とき 十二月五日
十時～十五時
ところ 脇川町公民館

一、出産の準備
(無痛分娩)

二、赤ちゃんの沐浴実習

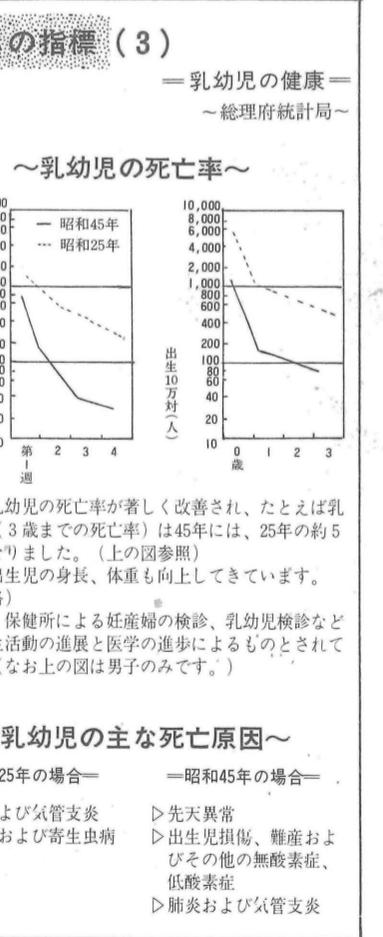
◇心配ごと相談◇

「お気軽に相談所へ」

◎相談時間
各相談日とも9時～16時。

◎相談場所
町公民館心配ごと相談室。

相談日	担当相談員
11月25日	福田、堀尾
12月5日	
12月15日	
12月25日	



栄養学級

とき 十二月五日
六時～十時～十六時
ところ 岩谷公民館

共栄部落

とき 十二月六日
十時～十五時
ところ 共栄集会所

大谷地区

とき 十二月十六日
十時～十五時
ところ 大谷公民館

乳児健康相談

とき 十二月七日
十三時～十五時
ところ 脇川町公民館

母親学級

とき 十二月九日
ところ 脇川町公民館